設計図書等に対する質問及び回答

工事番号 教施5

工 事 名 尚徳中学校教室棟トイレ改修機械設備工事

番号	質問内容	頁	回答
1	特記仕様書に、給水管は「土間下配管SGP-VD」と記載されています。図面M-05に、1階の土間・床スラブは土間・床スラブは土間全面はつり（建築工事対象）と記載されておりますが、給水配管はピット内の施工でしょうか。ピットが無い場合、人力掘削・配管施工後の埋戻し及び配管保護砂等の埋戻し材料が必要になると考えられます。施工条件をご教示願います。	M-05	1階はピットはなく、土間です。埋戻しは現在土間に使用されている土を再利用します。公共建築工事積算基準に基づき、1階埋設配管の土工事は配管の労務費に含むものとし、積算しています。
2	壁掛小便器及びL型手すりの数量につきまして、図面M-05では壁掛小便器12組、L型手すり6組とありますが、設計図書の細目別内訳では壁掛小便器6組、L型手すり12組と記載されています。入札積算上はどちらの金額を計上しておけばよいでしょうか。	M-05	壁掛小便器6組、L型手すり12組と正としてください。数量の誤びゅうがありますので、本内容の変更については監督員と協議の上、建設工事請負契約書に基づき対応することとします。
3	図面M-08では機械はつりが合計18か所記載されており、設計書でもその数量が記載されていますが、これは2階または3階の1フロア分の数量ではないでしょうか。2階3階で合計36箇所になると考えられますが、いかがでしょうか。	M-08	お見込みのとおりです。数量の誤びゅうがありますので、本内容の変更については監督員と協議の上、建設工事請負契約書に基づき対応することとします。